

伊豫史談

和銅本『伊予国風土記（仮題）』編纂責任者と
編纂期についての考察
—— 原本『万葉集』卷一・5・6左註「一書」、卷一・8左註山上憶良
「類聚歌林」そして卷三・322・323山部赤人伊予温泉讃歌から ——
……………竹田美喜…1

戦前の研究者達の「出会い」と地方史料の全国公開の事例
—— 祭魚洞文庫に残る兵頭賢一氏の史料の紹介 ——
……………山下堅太郎…13

燧灘雑考～そのエリアはいかに変遷したか
……………いせき ことろう…23

史料紹介
幕末期の宇和島藩山奥組「御廻文控」
……………別宮博明…30

書評
愛媛県教育委員会 編集・発行
『愛媛県の祭り・行事－愛媛県祭り・行事調査報告書－』
……………佐々木 正 興…38

新刊紹介 ……………大森 昂…42


郷土その日その日 ……………編集部…45

例会記事 ……………48

414号

令和6年

7月号

 伊予銀行

銀行を、
人に合うかたちへ
変えていく。

Better Money,
Better Life.



ひめぎんは、ゆめぎん。

みんなの夢を応援します。

 愛媛銀行

未来へ。
咲く、
きずな、

地域に根ざす、
信用金庫として。
手から手へ。
心から心へと。
つなげてゆきたい
想いがあります。



 愛媛信用金庫

伊予史談414号
825円 (本体750円+税)

令和6年7月1日 発行 編集者 袖山 俊夫
発行所 松山市堀之内 愛媛県立図書館内伊予史談会
発行者 山内 譲 印刷 セキ株式会社